

活動報告

街頭演説 不戦の誓いを新たに

8月15日正午より中野駅北口にて毎年恒例の終戦記念日街頭演説会を行いました。黙とうの後、公明党中野区議団で推進してきた、中野区の平和事業・「平和の語り部」についても報告しました。



区民相談件数 2016年12月～2017年7月…146件 累計 1,435件(2011年5月初当選時より累計)



甲田ゆり子へのご意見がございましたら、下のご意見欄にご記入いただき、FAXでお送りください。

ご意見欄

■ご住所 〒 _____

■お名前 _____

■お電話番号(差し支えなければ) _____

▶甲田ゆり子 ファックス(電話)番号 03-5942-8875
お電話の場合は、03-3228-8875(中野区議会公明党控室)



甲田ゆり子連絡先

- 公明党控室 03-3228-8875 FAX 03-3389-8680
- ホームページ <http://koudayuriko.com/>
- ブログ <http://koudayuriko.com/blog/>
- Eメール kouda-yuriko@aioros.ocn.ne.jp
- Twitter @KoudaYuriko
- Facebook 甲田ゆり子 または Yuriko Kouda で検索



甲田ゆり子ホームページ



こうた 甲田ゆり子NEWS



生まれ育った中野を笑顔輝くまちに

公明党

VOL.022

発行元: 中野区公明党議員団
2017年 秋号

ご挨拶

いつも温かいご支援を賜り、ありがとうございます。
中野区議会では、来年2018年度に向け予算要望を行う時期となりました。公明党は、大衆とともに歩むネットワーク政党として、日ごろから区民の皆様より多くの切実なご要望を伺っています。そのご期待にお応えすべく、区民の皆様のお声を政策に反映できるよう、調査を重ね、挑戦を続けてまいります。今後ともご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

甲田ゆり子

TOPIX

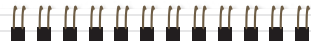
甲田ゆり子が
推進!

中野区介護予防事業 “カラオケ健康体操教室”が 始まりました!!

「日常生活支援総合支援事業」の一つとして、このほど、主に区内の高齢者会館に最新のカラオケ機器とモニターTVが設置されました。基本的には週一回、インストラクターが講師となり、カラオケ機器を活用した健康教室を開催しています。



▶カラオケ健康体操教室



今号のHEADLINE

- 2……区議会報告
- 3……定例会・質問報告
- 4・5……特集 新井薬師周辺まちづくりについて
- 6……活動報告(がん教育・動物介在教育など)
- 7……介護・子育て・まちづくり区政報告会
保育園開設のお知らせ
- 8……ご意見版

歌謡体操

脳トレ

口腔体操



このほど作成された総合事業のパンフレット▶

- ★要支援・要介護認定を受けなくても、総合事業の利用ができます。
- ★総合事業のみの利用であれば、地域包括支援センターの窓口で「基本チェックリスト」に回答することで適当と判断された方は、サービスの利用ができます。
- ★詳しくは、お住まいの地域を担当する地域包括支援センターにお尋ねください。

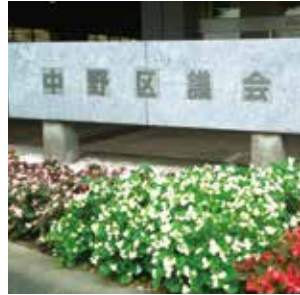
区議会報告

甲田ゆり子は、監査委員・厚生委員会・ 少子高齢化対策特別委員会

中野区議会は、2年ごとに所属の委員会や議会役職が新たに
なります。

甲田ゆり子は、今年5月からの後期、**監査委員(中野区議会
選出)**を仰せつかりました。重責に身の引き締まる思いですが、
研鑽に励み、職務を全うしてまいります。

通常の議会の所属は、**厚生委員会と少子高齢化対策特別委員
会の委員**となりました。



青森市長・市議会を表敬訪問し、ねぶた祭に参加



8月3日、中野区議会超党派
で結成されている、「東北復興・
ねぶた振興議員連盟」の
メンバーで、田中区長とともに、
青森市を訪問しました。

中野で毎年10月に開催して
いる「東北復興大祭典なかの」
のねぶたパレードも、年々、参
加者・観客が増えています。

東北の震災が復興できるま
で風化させない、との思いで、
今後ともしっかりと取り組ん
でまいります。

(今年の開催日は、10/28(土)・29(日)の予定)



▲株志功館も訪問しました

平成29年第2回定例会(6月開催)で 一般質問にたちました

1 子育て支援施策について

- 子ども版地域包括ケアシステムの構築を
- 産後ケアの拡充を(多胎児と未熟児の産後ケアを手厚く)
- 里親とファミリーサポート制度の拡充を
- 学童クラブの待機児解消を

2 平和の森公園の再整備について

- 「森」の再創造を
- 公園防災機能の向上について



区長より以下の答弁を引き出しました！(答弁議事録より抜粋)

子ども版地域包括ケアシステムについて

中野区はどのように地域で子どもを支える仕組みを作っていくのか？

- 子どもから高齢者まで、一貫した相談支援や
支え合いの体制構築に取り組む。
- 妊娠期からのトータルケアの充実とともに、
子ども施設や学校との連携や地域のさまざま
な団体の子育て支援活動をコーディネートす
ること、子どもとその家庭を支える仕組み
をつくる。

甲田ゆり子 質問内容

3 防災対策について

- 震災図上訓練の検証を
- 被災者支援システムの導入を

4 住宅施策について

- 空家対策について
- 小規模集合住宅ルールの強化を

5 新井薬師前駅周辺 まちづくりについて

- 駅前のにぎわいを連続させる環境づくり
- 商店街の活性化支援
- 区長の決意

詳細は、中野区議会ホームページ
会議録をご覧ください

検索 → 中野区議会

(本会議) (甲田ゆり子) の発言

駅前のにぎわいを連続させる環境づくりを

●交通広場（駅前広場）に隣接する街区においては、市街地再開発事業等の共同化を行い、生活利便施設を充実させることで、にぎわいを創出する。また、五中つつし通り沿道にも波及することを旨とする。地域の合意形成に基づき地区計画の導入なども含め、駅前の沿道のにぎわいを連続させることのできる環境づくりをしていきたい。

専門家派遣などで商店街の活性化支援を

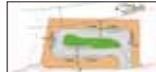
●商店街の活性化事業に対して、専門家を活用できる体制づくりは大切。今年度から都が新たに創設した、商店街への専門家派遣の制度なども活用できるよう、商店街連合会とともに検討を行っていく。

新井薬師駅前周辺まちづくりに対する区長の決意は

●西武沿線連続立体交差事業を契機として、駅を中心として生活利便性が高く、安全・安心して住み続けられるまちを構築したい。当駅は、都市観光のアクセス拠点である中野駅と哲学堂公園との間に位置することから、双方を結びつける「哲学の回廊」を整備する。にぎわいにあふれ、かつ、歩きやすいまちにしていきたい。地域と協働したまちづくりを一層加速するために、まちづくり推進プランをホームページに掲載し、地域に対して丁寧な説明と、さまざまな機会を通じて周知と理解を図っていききたい。

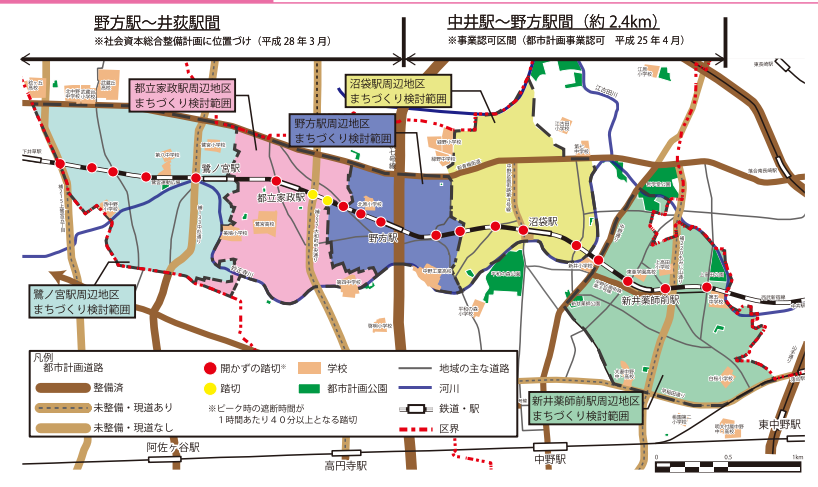
駅前の交通結節機能の強化

- バス、タクシー、自家用車の乗降場を確保し、誰もが利用しやすい交通広場を整備していきます。
- 地下駅となる新井薬師駅は、シンボル性があり、地域特性等を踏まえた利用しやすい駅となるよう関係機関と調整していきます。



▲出典：西武新宿線まちづくり推進プラン（H29年5月中野区）より

西武新宿線沿線概要図



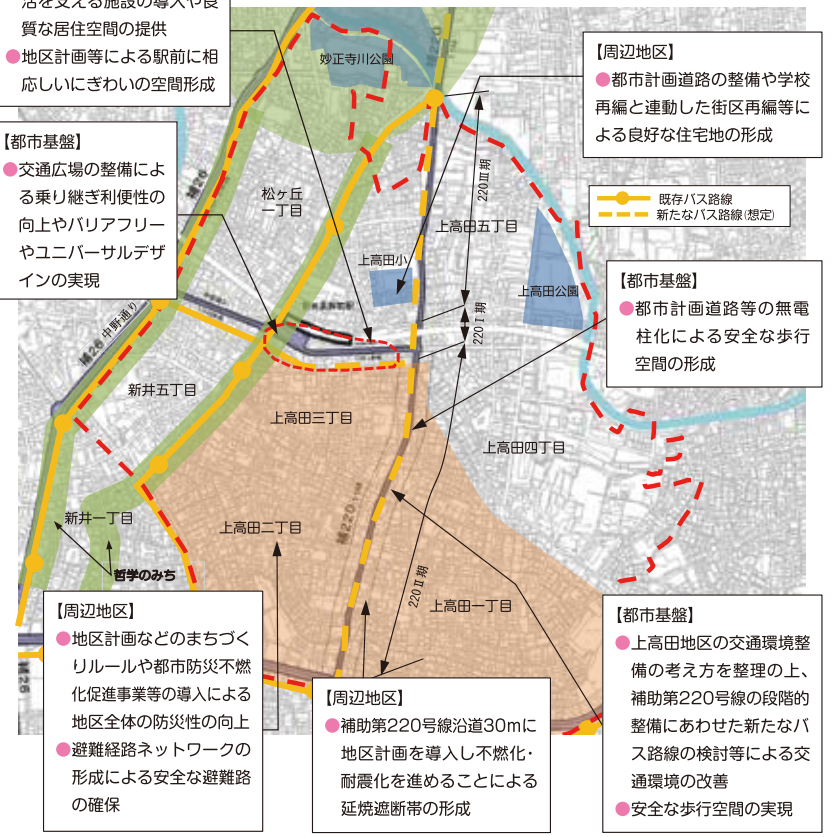
主な取組み

▼出典：西武新宿線まちづくり推進プラン（H29年6月中野区）より

- 【駅前地区】
 - 再開発等の共同化による生活を支える施設の導入や良質な居住空間の提供
 - 地区計画等による駅前に相応しいにぎわいの空間形成
- 【都市基盤】
 - 交通広場の整備による乗り継ぎ利便性の向上やバリアフリーやユニバーサルデザインの実現

主なスケジュール

- 新井薬師駅・沼袋駅の地下化⇒2020年頃までに整備
 区画街路第3号線（交通広場を含む五中つつし通り）⇒2022年頃までに整備補助220号線
- 1期（鉄道交錯部）⇒2021年頃までに整備
 - 2期（1期～早稲田通りまで）⇒2024年頃までに整備
 - 3期（1期～西落合・西村橋まで）⇒2026年頃までに整備



◆補助第220号線って??
 ⇒昭和41年に都市計画決定された都市計画道路。
 都市計画道路は、その時々々の社会情勢等を踏まえ都市計画道路の事業化計画の策定や必要性の検証を行ってきた。連続立体交差事業による南北の交通ネットワークの形成やまちの防災性の向上等の観点から必要な都市計画道路として、事業化を図ることとしている。



補助第220号線を整備することにより、哲学堂通り及び新井薬師前通りを歩きやすい道路に転換させ、人にやさしい歩行空間にすることによって、今よりにぎわいのある商店街として再生を図ります。

活動報告 区内視察

中野区立の小学校で、がん教育授業が始まりました

2017年2月
大和小学校にて

東京女子医科大学がんセンター長 林和彦先生による「がん教育」授業が数か所の中野区立小学校で開催されています。

「身近な人ががんになったらどうする？」など、がんに対する知識を分かりやすく学びます。自身の生活習慣を改め、両親にがん健診を受けてほしいという子どもが増えるなど、がん予防に大きな効果が期待されています。



甲田ゆり子が
推進！

▲2016年10月本郷小学校で始まりました
(写真は中野区HPより)

2017年6月
新井小学校にて

中野区立の小学校で、 動物介在教育がおこなわれました

甲田ゆり子が
推進！



▲開催：こどもの笑顔ラインプロジェクト
(文科省・環境省後援)

道徳公開授業において、犬を通じたいのちの授業が行われました。2学年児童60名が、直接犬とふれあうことにより、自分よりも弱い小さなのちにも心があり、優しさなどの感情があることを学びました。犬と出会った「驚き」、犬に挨拶してきた「喜び」、そして、犬と仲良くなれた「感動」が子どもたちの中に大きく残ったようです。このような「動物介在教育」を、ペット殺処分ゼロの推進とともに今後とも応援していきます。

中高生のための保育 ボランティア講座

2017年7月24日
U18プラザ上高田で

夏休みの中高生を対象に、全5日間を使った講座が開催されました。乳幼児の発達・赤ちゃんの抱っこの仕方や遊び方などを学び、近隣の保育園での実習も体験します。将来親となった時に活かせるだけでなく、赤ちゃんに触れることで、自分も親から毎日たくさんの愛情を受けて成長してきたことを実感する機会となっています。



▲親準備教育・ファシリテーター
庄里子さん(グループ「育てる」所属)

子ども食堂・ みんなの食堂

2017年7月27日
上高田東高齢者会館で

毎月第4木曜日の18時30分より行われている子ども食堂(大人300円・子ども無料)に参加しました。一年半前から毎月開催されています。地域では周知されてきたようで、この日も80名以上の親子・高齢者が集う大盛況でした。



▲主催：NPO「こころプロジェクト」代表・伊藤由宏さん

活動報告 区政報告会

「介護」をテーマに 「地域フォーラム」

2017年
5月

中野地域包括支援センター・梅原悦子所長を講師に、介護予防について学びました。



▲上高田区民活動センターにて

「子育て」をテーマに 「カフェ・ミーティング」

2017年
5月

BPプログラム・ファシリテーターの庄里子さんと産後ドゥーラの福山美千子さんにお話いただき、中野区の「産後ケア事業」について報告させていただきました。



▲親子カフェ「キッズクローバー」にて

「まちづくり」を テーマに「勉強会」

2017年
8月

中野区西武新宿線沿線まちづくり分野の新井薬師前駅周辺まちづくり担当副参事・係長に、連続立体交差事業を契機とした新井薬師のまちづくりの推進について現状をご説明いただきました。私からも議会質問の報告をさせていただきました。



▲上高田区民活動センターにて

耳より情報

認可保育園・開設予定のお知らせ

- 江古田(1丁目)に待望の認可保育園が開設します
平成30年4月1日～(仮)江古田こむ保育園(江古田1-11)
定員(予定)60名(0歳5名、1～5歳各11名)
- 上高田(2丁目)の認可保育園も予定通り開設します
今年度12月1日～(仮)キッズガーデン上高田(上高田2-36)
定員(予定)79人(0歳9人、1歳10人、2歳12人、3～歳各16人)

そのほかの開設予定

南台3丁目にも96名定員の認可保育園開設。(H30年4月) 弥生町1丁目には小規模(19名定員)保育事業所(H29年11月)開設。

中野区の待機児童対策・ 緊急・体制強化！(田中区长の発言より・要旨)

保育園利用希望者は年々増加、出生数の増加と相まってどうしても待機児童が出る状況です。今年4月1日時点の待機児童数は375人。今年度予算でも、これまでなかったような様々な支援策を具体化し、新設保育所の誘致や定員拡大を進めています。現時点で来年4月に確保の見通しがたっている保育事業者数では待機児童ゼロは危機的な状況です。そこで、区は、8月から3か月間、担当外の職員(保育園分野経験者等)が臨時的に応ずる待機児童緊急対策本部を設置しました。仮設での緊急整備なども含めて、待機児童対策を講じることとしています。

